



〈報道関係のみなさま〉

第21回手塚治虫文化賞

マンガ大賞最終候補 に8作品が決定しました

「手塚治虫文化賞」は、手塚治虫氏の業績を記念し、氏の志を継いでマンガ文化の健全な発展に寄与することを目的に、朝日新聞社が1997年に創設しました。第21回となる同賞のマンガ大賞に、下記8作品が最終候補作品としてノミネートされましたのでお知らせします。

記

最終候補作品（作品名は50音順、敬称略）

『クジラの子らは砂上に歌う』	梅田阿比／秋田書店
『ゴールデンカムイ』	野田サトル／集英社
『SAD GiRL』	高浜寛／リイド社
『昭和元禄落語心中』	雲田はるこ／講談社
『トクサツガガガ』	丹羽庭／小学館
『ど根性ガエルの娘』	大月悠祐子／白泉社
『花に染む』	くらもちふさこ／集英社
『レインマン』	星野之宣／小学館

※8人の社外選考委員による投票と、書店員・マンガ関係者による推薦(1位は『ゴールデンカムイ』)をもとに選ばれました。

選考委員は、杏(俳優)、桜庭一樹(作家)=**新任**、里中満智子(マンガ家)、中条省平(学習院大学フランス語圏文化学科教授)、中野晴行(まんが編集者)、南信長(マンガ解説者)、みなもと太郎(漫画家・マンガ研究家)、ヤマダトモコ(マンガ研究者)の各氏と、弊社の常務取締役編集担当、文化くらし報道部長です。

最終選考会を経て、4月下旬の朝日新聞紙面で結果を発表する予定です。

贈呈式は、5月31日(水)に東京・浜離宮朝日ホールにて行います。

手塚治虫文化賞のホームページはこちらです。<http://www.asahi.com/shimbun/award/tezuka/>

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社CSR推進部 はせ長谷または松村
TEL 03-5540-7453